

会社の特色

1. 異形・特殊加工技術を持った型枠加工メーカー
2. 鉄工部を持ち、型枠・支保工一式での提案が可能
3. 3DCADを駆使し、複雑な躯体でも、自社での設計・計画から製造まで一貫した対応が可能

会社概要

社名 株式会社 高洋商会

代表者 代表取締役 山川 広司

設立 昭和62年3月

資本金 1千万円

建設業の許可票 大阪府知事許可(般-2)
第144578号大工工事業・鋼構造物工事業・とび、土工工事業

営業品目 建設用型枠全般
・立坑用型枠及びユニット材・曲げ鋼管・アングルバンド
・橋脚用型枠及びユニット材・ワーゲン用型枠及びユニット材
・BOXカルパート用型枠・トンネル用型枠・透明型枠

沿革 昭和57年 高洋商会設立
昭和62年 株式会社高洋商会に 変更
平成 7年 鉄工部設立
平成20年 ミエールフォーム販売開始
平成25年 関東営業所・中部支店開設
平成27年 大阪ものづくり優良企業賞受賞
平成28年 建設業許可の取得(大工工事業)
令和 2年 本社・工場を移転 統合
令和 2年 経産省 地域未来牽引企業 選定

所在地 本社 大阪府岸和田市岸の丘町2丁目8-40
TEL: 072-489-3515
FAX: 072-447-9305



本社 〒596-0817 大阪府岸和田市岸の丘町2丁目8-40
TEL.072-489-3515・FAX.072-447-9305



バーチャル工場見学



PR動画



Instagram



フェイスブック



ホームページ

New 新型杉板コンクリート型枠



オーダーメイドで多彩な表現が可能に!
※弊社の工場でアールなどの特殊加工も対応可能。

RC建築で人気の杉板型枠 多彩なデザインの実現で意匠設計に新たな提案

従来のコンクリート合板型枠(コンパネ)の代わりに杉板を使用する事により
コンクリート表面に木目が転写しコンクリートの表情を豊かにします。
さらに高洋商会の杉板コンクリートパネルは独自の製法により
これまでの常識を破った画期的なデザインが可能になりました。



型枠加工で想いをカタチに
株式会社 高洋商会
KOYO SHOKAI Co., Ltd.

杉板化粧型枠の特徴



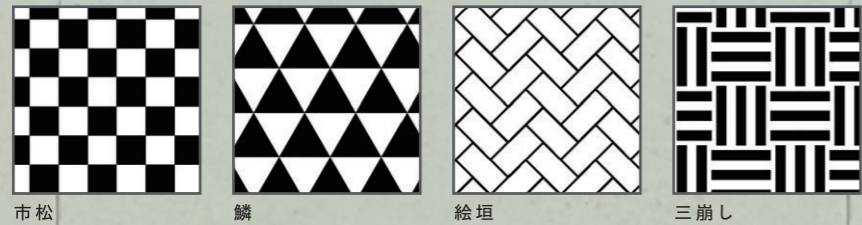
杉板化粧型枠の仕上がり

木目調の仕上がりになるため、RC建築ながら木造建築のような柔らかな仕上がりとなり、意匠性が高い建築デザインが可能となります。またRC構造物なので、デザイン性を兼ねたまま耐久性・耐震性にも優れています。

新型杉板型枠で出来ること



例えば



従来できなかった多彩なデザインを国産杉材で表現可能です。

従来との違い

高洋商会
杉板パネルの製法と
その効果



特殊接着剤 杉板 12 合板ベニア

合板の上に杉板を糊付け圧着しています。圧着には高温加熱したプレス機で加圧して制作します。

製法

これまでの本実加工ではなく下地の合板ベニア5.5mmに特殊接着剤で杉板を貼付け加工します。

4つの効果

軽量化+
廃材の軽減

特殊接着剤で杉板を貼付け加工により、今までの下地の12mmのコンパネは要らなくなりました。

作業効率化

従来の加工やセパ金物を使用できます。

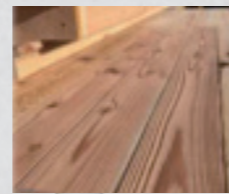
品質向上

杉板の伸縮が軽減される事により平滑なコンクリートが仕上がります。

独自性

新たなデザインを生み出すことが出来ました。

従来の方法



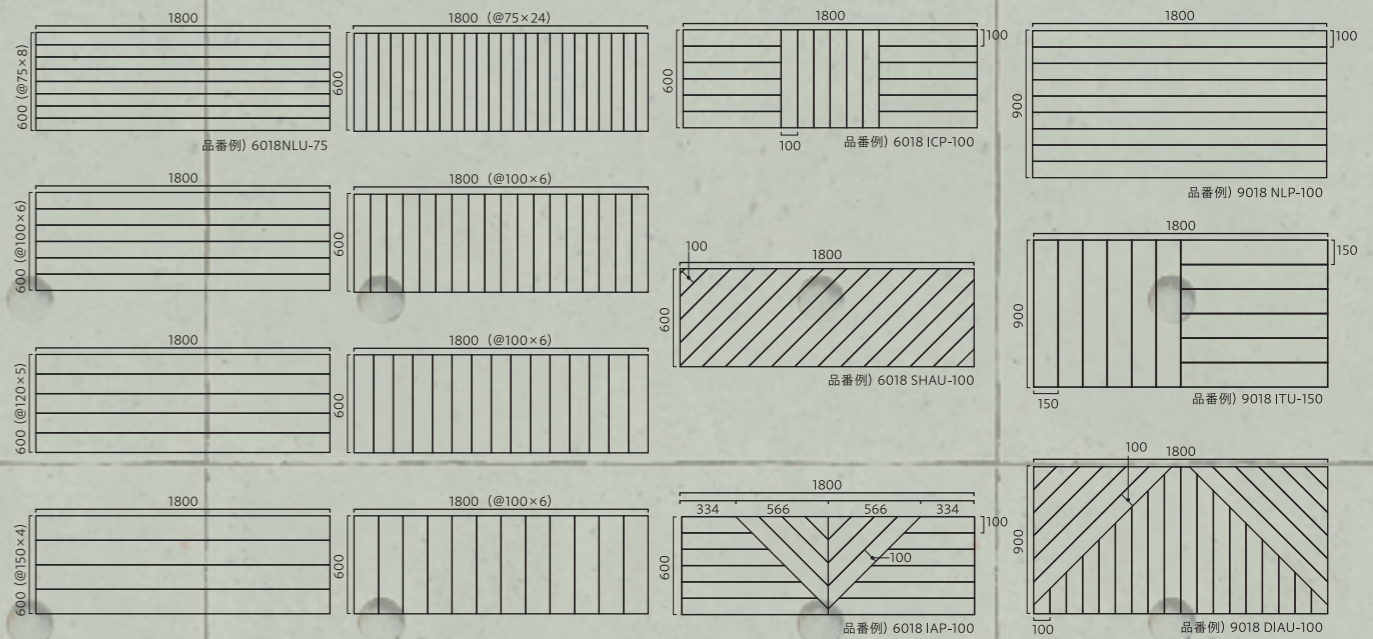
フローリング加工と同様に“フィニッシュ釘”と呼ばれる仕上げ用釘でコンパネに打ち付けています。

※従来の実加工に比べ、杉板の伸縮による不具合が軽減され、より耐久性と化粧効果を発揮することが見込めます。

施工例



デザイン例



杉板面の種類は、プレナー (P) と浮き造り (U) の2種類あります。600×1800、900×18000が出来ます。